

## 眼鏡用鼻当てパッド、クリングス「U&D Pad」、「PLARM 2」

(株)ササマタ (鯖江市)

平成 17~22 年度 技術指導、依頼試験

問合せ先 デザイン推進室



### 背景と経緯

眼鏡を掛けて一日を過ごす人にとって、掛け心地はとても重要です。掛けていると痛くなる、跡が残る、ずり落ちる……etc。(株)ササマタではこれらの悩みを改善するために鼻当てパッドやクリングス(パッド保持具)の開発に取り組みました。しかし、これまでの2次元によるデザイン・設計では製品開発に限界があることが分かり、立体形状を正確に表現できる3次元による製品開発技術を導入するため、福井県工業技術センターに技術指導を求めました。

その結果、これまでにない高機能、高性能な鼻当てパッドやクリングスを迅速に開発できるようになりました。

### 成果と製品化の状況

福井県工業技術センターから3次元デザイン・設計技術や形状確認のための光造形技術の指導を受け開発した製品の例として、「U&D Pad」と「PLARM 2」を紹介します。

「U&D Pad」は、これまでの調整範囲を超えたフィッティングが可能な鼻当てパッドです。この製品は、随時接するパッドの位置を上下に動かすことができるため、不快感を軽減し気分転換も図れます。

「PLARM 2」は、鼻盛りが掛ける人に合わない場合、眼鏡がズリ落ちたり、まつげや頬にあたるのを解消するためのパーツです。取り付けはフレームに穴を開けて差し込むだけで、温風ヒーターを使ってフィッティングすることが可能です。



鼻当てパッド  
(U&D Pad)



クリングス  
(PLARM 2)